

こんな声がありました！

箱をあけたら中の容器がへこんでいた。「箱が大丈夫でも中身がへこむ!?!」



あ〜！箱買いたしたジュースの缶がへこんでる！

私もペットボトルの注ぎ口がめり込んでいて交換してもらったことあるわよ。



段ボール箱に変形はないし、作っている工場に変形したのかしら？

もしかして、工場できちんと管理されていないのかなあ。



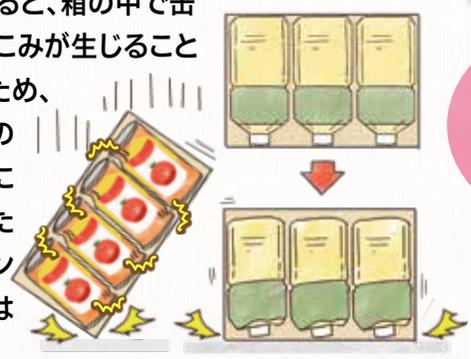
衝撃が加わって容器が変形することがあるのじゃよ。

段ボール箱に入った状態で衝撃が加わると、箱が変形しなくても中の容器(ペットボトルや缶)が変形することがあります。工場では箱詰めを機械が自動で行っており、容器が変形するほどの衝撃が加わることはありません。



POINT 箱の中ではこんなことが！

缶飲料を箱ごと斜め方向に落下させると、箱の中で缶どうしがぶつかり合い、多くの缶にへこみが生じることがあります。2Lペットボトルは重いため、箱をさかさまに落とすとボトル自体の重みで注ぎ口部分がめり込んだ状態になります。また、落下の衝撃が加わった時に瞬間的に胴体が膨らむので、ミシン目のあるラベルは、ミシン目が切れてはがれることがあります。



豆知識

ステイオンタブのお話

今では一般的となったステイオンタブですが、実はコープ商品がさががけて採用したのはご存知ですか？日本の缶飲料は、長くプルタブが使用されていました。プルタブは缶から完全に取り外して開缶するため、取り外したプルタブがゴミとして道端に捨てられることも多く、野生動物や家畜が飲み込んでしまうことがありました。当時、日本生協連の缶飲料の商品開発担当が、海外で使用されていたステイオンタブに着目しました。そして、1990年に発売した商品でステイオンタブを採用し、その後、開発されるコープ商品の缶飲料も順次ステイオンタブへ切替えていきました。現在では日本の缶飲料は、ほとんどがこのステイオンタブ方式になっています。



そっか〜 おうちでも「ドン！」と置いたりしないようにしなきゃね。

